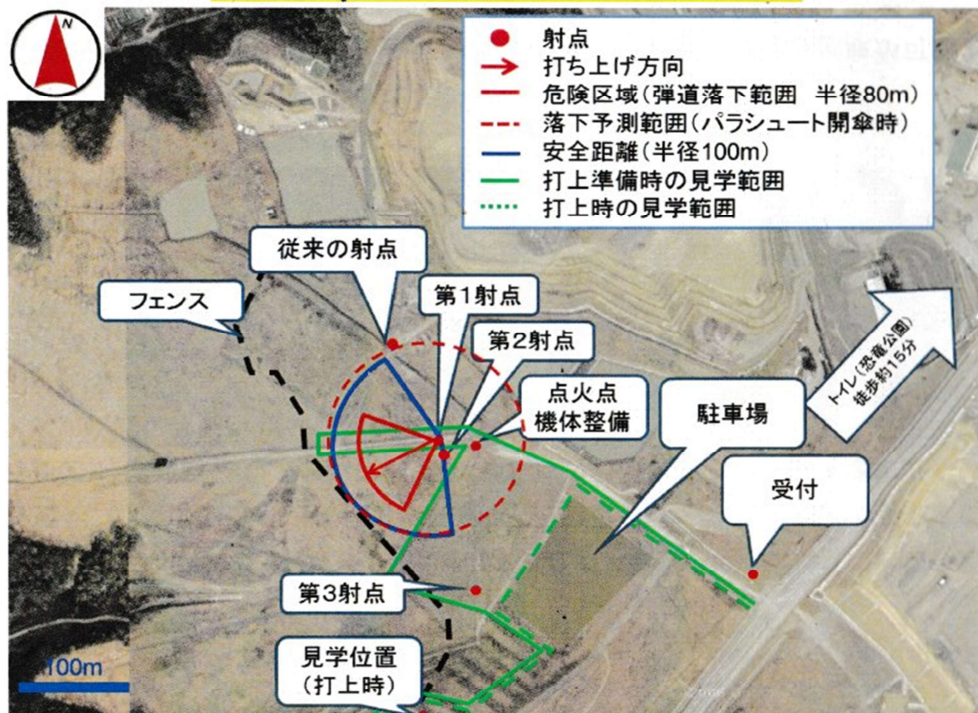


コスモパーク加太 ロケット打上げ ご見学者のみなさまへ

本日は、ロケット打上見学にお越しいただき、ありがとうございます。

【大切なお知らせです。必ずお読みください。】



場内のご案内

- ・「受付」・・・ルールの順守と保険（無料）のため、ご記帳をお願いしています。
※個人情報とは当目的以外には使用致しません。
- ・「駐車場」・・・自動車などは、係員の誘導にしたがって停めてください。
- ・「見学範囲」（地図の緑線内）・・・打上準備時は「射点」まで見学可能です。「点火点」にてヘルメットを装着していただきます。なお、打上前 15 分頃には受付ゲートを閉め、敷地外からの入場を停止します。敷地内のご見学者は「見学位置（打上時）」まで退避願います。
- ・「打上予定時刻」・・・作業状況・天候などによって、実際の打上げが予定時刻より前後したり中止されたりする場合があります。予めご了承ください。
- ・「トイレ」・・・敷地内にはありません。（最寄は、森林公園恐竜広場内にあります）。
- ・敷地内は禁煙・火気厳禁です。
- ・ゴミは各自でお持ち帰りください。

見学のルール

ロケット打上げは、教育・研究を目的として行っており、場内はすべて実験区域になります。打上げ実験に支障を及ぼす恐れがあると主催者が判断した場合は、退場していただくことがあります。

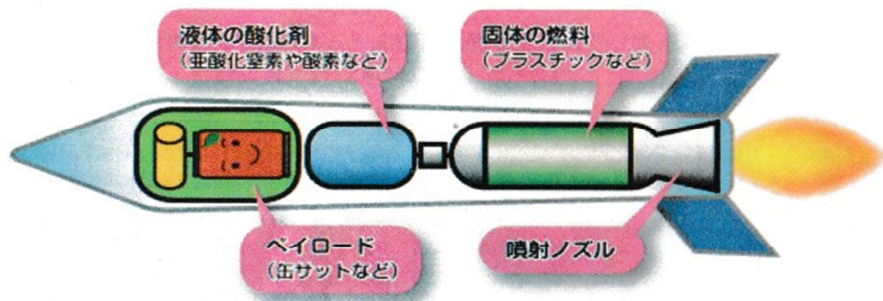
見学者を対象とした傷害保険（行事保険）に加入していますが、場内での事故等に関して主催者は責任を負いません。自己責任でご入場ください。また、場内では以下の注意事項を守ってください。

- ・場内では、常に関係者の指示に従ってください。
- ・場内のアナウンスは拡声器を用いて行います。よく聞いて安全に行動してください。
- ・教育環境を守り、作業者には話しかけず、打上げ準備に集中させてあげてください。ご質問等は「案内」腕章をつけた説明要員が対応します。
- ・機材・機器には触れないでください。
- ・打上 15 分前から、退避アナウンスを行ないます。
- ・退避アナウンスが流れた後は、場内での自動車の移動や、ゲートの出入りはできません。敷地内に居るすべての見学者は「見学位置（打上時）」まで退避していただきます。「打上時の見学範囲（地図の緑点線）」内で「見学位置（打上時）」以外での見学を希望される場合は、「案内」腕章をつけた説明要員にご相談ください。なお、安全監視の面より希望された見学位置から動かないようお願いします。退避場所は上空からの落下物が目視できる場所に限り、自動車の中にいる方は車外に出てください。
- ・打上は、予定時刻どおりに行われませんが、場内アナウンスにて「退避解除」の指示があるまでは、その場から移動しないでください。
- ・場内には、深い溝や沈砂池など危険な箇所が複数あります。自己で安全管理を行い近づかないようお願いします。
- ・場内は未舗装です。ぬかるみや、地面の凹凸などに注意し、草むらなどに安易に立ち入らないでください。
- ・撮影用機材は、無人に限り、「打上時の見学範囲（地図の緑点線）」より「射点」側に設置することは可能です。希望される方は説明要員にご相談ください。ただし機材の安全に関しては責任を負いません。

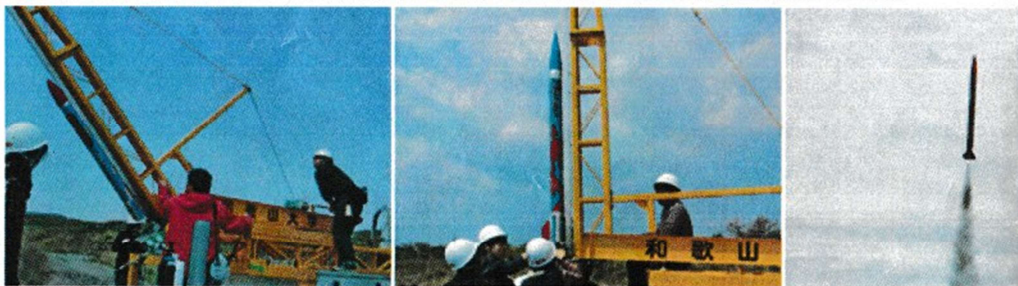
文責：和歌山大学 宇宙教育研究所長

ハイブリッドロケットとは

ハイブリッドロケットとは、相の異なる 2 種類の推進剤(一般的に、固体の燃料および液体の酸化剤)を組み合わせたエンジンシステムを用いるロケットです。比較的安全性が高く、大きな推力を得られることから、教育目的のロケット実験に多く利用されています。



燃料単体では爆発性を持たず、酸化剤にも高圧ガスを用いないことから、適切な運用を行うことで高い安全性を確保することができ、管理も低コストで行うことができます。うまくいけば数百 m 以上の高度に達し、非常に迫力のある打上げとなります。



ハイブリッドロケットのランチャ

ハイブリッドロケットの打上げには、ランチャ(発射台)を用います。

和歌山大学は、独自のランチャを保有し、短時間・少人数での設置・撤収が可能です。ランチャの運用そのものも、実践的マネジメント教育の重要な素材です。

モデルロケットとは

モデルロケットとは、紙やプラスチック、FRP などで作られた機体で、エンジンに火薬を使ったロケットです。エンジンは推力によってクラス分けされています。

これまでコスモパーク加太で行われた打上げでは、小型の A 型エンジンを用いた手作りロケットから、H 型エンジンが搭載された大型のロケットまで、さまざまなモデルロケットの打上げ実績があります。

缶サット甲子園とは

缶サット甲子園とは、高校生が自作した缶サット(空き缶サイズの模擬人工衛星)およびキャリア(缶サットを搭載する機構)を打上げ、上空での放出・降下・着地の過程を通じて、技術力・創造力を競う競技会です。従来の競技会のように「定められた技能」を競うのではなく、生徒の皆さんが斬新でオリジナリティーのある缶サットを作り、「cool さ」を競います。

